

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名 取組団体・企業名	飯能市健康推進部健康づくり支援課
取組の名称	幼児対象食育講話の実施
実施時期	令和5年6月6日（火）
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/> 
取組内容	<p>本市では、第2次飯能市食育推進計画に基づき食育を推進しているところですが、令和3年度に実施した市民アンケート調査より18～59歳の男女において朝食の欠食率が高いことが分かり、働く世代、子育て世代へのアプローチが必要となっています。市内保育所を対象に行った食育講話アンケートでは、毎日朝食を食べる子どもは9割を超えており、子どもが朝食を食べている一方で、保護者が欠食している可能性があります。また、保育所からは、子どもに朝食を食べさせることで精一杯という家庭も多いといった声もあります。そこで、保護者自身が朝食を食べる必要性を理解し、食べるきっかけをつくることを目的とした情報提供を実施しました。情報提供は、市内保育所において実施している幼児対象食育講話を活用し、子どもを介して保護者へ実施しました。</p>  <p>内容は、保育所園児に対し「主食・主菜・副菜」の食育講話を行ったうえで、朝食献立（〇〇ちゃんの考えた朝ごはんメニュー）を考えてもらいました。講話終了後、各家庭内で献立を共有してもらい、併せて、保護者向けの朝食の必要性についての資料、簡単レシピを配布しました。</p> <p>現在の食育講話アンケートでは、子どもの朝食喫食状況しか調査できていないため、今後は保護者の朝食喫食状況について設問を追加し、経年で評価していきます。</p>